

第79回企画展

墳墓の護り手 —鎮め護り彩る品々—

会期／2017年4月12日(水)～6月5日(月)

古代中国で死者を邪悪な存在から護るために墳墓に納められた品々を展示します。
古代中国の人々は、死後の世界とそこでの生活を想定し、生前世界とは異なった危険が存在する
と考えていました。死後に魂や肉体を苦しめる邪鬼の類は大きな恐れの対象であったのです。
展示品を通して古代の人々の死後に対する「恐れ」と「備え」を知っていただきたいと思います。

- 会 場 天理大学附属天理参考館 3階 企画展示室
- 開館時間 午前9時30分～午後4時30分(入館は午後4時まで)
- 休 館 日 4月28日・5月2日・9日・16日・23日・30日
- 入 館 料 大人 400円、団体(20名以上) 300円、
小・中学生 200円(学校教育での団体は無料・要事前申込み)
※障がい者とその介護者各1名は無料

【関連イベント】

○記念講演会「文化的視点から考える死生観における“障り”と“癒やし”」

講 師：頓宮 勝氏(奈良教育大学・特任教授)

日 時：5月20日(土)午後1時30分から3時

会 場：当館 研修室(定員/100名 当日先着順)

受講料：無料(入館料のみで受講できます)

○トーク・サンコーカン(公開講演会)

第252回「墳墓の中の不思議な世界—墓を護る奇妙なモノたち—」

日 時：4月22日(土)午後1時30分から3時

講 師：青木 智史(当館学芸員)

会 場：当館 研修室(定員/100名 当日先着順)

受講料：無料(入館料のみで受講できます)

※引き続き、企画展示室にて展示解説を実施します。

○関連講演会「古代中国の冥界観と神仙世界を探る」

日 時：5月12日(金)午後1時30分から3時

講 師：青木 智史(当館学芸員)

会 場：当館 研修室(定員/100名 当日先着順)

受講料：無料(入館料のみで受講できます)

※引き続き、企画展示室にて展示解説を実施します。

○ワークショップ「紙粘土で霊獣を作って色を塗ろう！」

日 時：5月27日(土)午後1時30分から3時30分

講 師：青木 智史(当館学芸員)

会 場：当館 研修室

参加料：500円

定 員：20名(要事前申込み・小学校低学年以下は保護者同伴)

○ギャラリートーク(展示解説)

日 時：4月26日(水)・5月26日(金)いずれも午後1時30分から

◆主催：天理大学附属天理参考館

◆後援：奈良県天理市、奈良県教育委員会、天理市教育委員会、毎日新聞奈良支局、NHK奈良放送局



灰陶加彩鎮墓獸 北齊時代



玉覆面 西周時代

世界の生活文化と考古美術の博物館
天理大学附属 天理参考館

〒632-8540 奈良県天理市守目堂町250番地
TEL 0743-63-8414 FAX 0743-63-7721
URL <http://www.sankokan.jp/>

【添付画像】

press044_01.jpg…………「玉覆面」^{ぎよくふくめん}西周時代

press044_02.jpg…………「灰陶加彩鎮墓獸」^{かいとう か さいちん ぼ じゅう}北齊時代

press044_03.jpg…………「三彩靈獸」^{さん さいれいじゅう}唐時代